

キャンプ・ホストタウン

タイ王国空手選手のサポートをはじめ、スポーツや文化を通じた交流を進めています。



2019年2月 タイ王国空手連盟と事前トレーニングキャンプに関する協定締結

2019年4月 タイ王国のホストタウンに登録

2019年8月 タイ王国空手代表選手団が事前キャンプを実施



市内で開催のタイの伝統行事「水かけ祭り」



事前キャンプでの公開練習



学校給食でタイ料理の提供

タイからの観光客も多い川越市。埼玉・タイ王国友好協会や埼玉在住タイ人クラブを中心に、以前からさまざまな民間交流が行われています。

さらに、川越市在住で同クラブの代表であるスパタラー氏が元タイ空手代表選手という縁などから、タイ王国との事前キャンプの締結や、ホストタウンの登録に至りました。

- ・事前キャンプ…選手が大会本番で最高のパフォーマンスを発揮するため、早めに開催国に入りトレーニングを行うもの
- ・ホストタウン…東京2020大会の参加国と相互交流を図る地方公共団体を登録する国の制度

タイ王国

Kingdom of Thailand

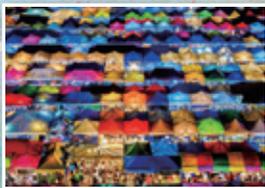
- 首都：バンコク
- 人口：6,918万人 (2018年10月IMF推計)
- 面積：約51万4千km² (日本の約1.4倍)
- 言語：タイ語



王宮 (バンコク)



ワット・サイ・チャイ・モンコン (仏教寺院)



ラチャダー鉄道市場



スパタラーさん

タイにはおいしい食べ物や美しい建物など見どころがたくさん！ぜひ遊びに来てね！

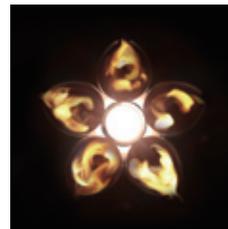
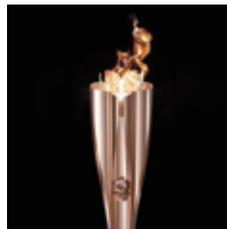
画像提供：タイ国政府観光庁

聖火リレー

東京2020オリンピック聖火リレーのコンセプトは、「Hope Lights Our Way/希望の道を、つなごう。」です。支えあい、認めあい、高めあう心でつなぐ聖火の光が新しい時代の日の出となり、人々に希望の道を照らしだします。

2020年7月9日 たくさんの想いをのせた聖火が川越に！

蔵造りの町並みを聖火ランナーが通ります。



画像提供：Tokyo 2020

1964年東京オリンピックの聖火リレーは、2日間かけて埼玉県内を通りました。

東京2020オリンピック聖火リレーは、3月26日から121日間(移動日を含める)で全国47都道府県を巡ります。埼玉県は46番目、7月7日から7月9日までの3日間で40市町を駆け抜け、東京都への最後のバトンをつなげます。

東京2020オリンピック聖火リレーで用いるトーチは、日本人に最もなじみ深い花である桜をモチーフとしています。

5枚の桜の花びらから生まれた炎がトーチの中央でひとつとなり、より大きな輝きで「希望の道」を照らします。



1964年当時の聖火リレーの様子 画像提供：さいたま市

ホームページ・Facebook

川越市特設ホームページ

東京2020大会に向けたイベントや取組みなどの情報をお知らせしています。

「川越 2020」で検索！



川越市オリンピック大会室公式Facebook

ホームページの掲載情報に加え、オリンピックに向けた活動等を紹介しています。

フォローと「いいね！」をお願いします！

